

2008年3月期 決算説明会

(2007年4月1日 ~ 2008年3月31日)

株式会社 精工技研

2008年 5月19日

- . 2008年3月期 連結決算概要
- . 2009年3月期 連結業績見通し
- . 中期事業展開

. 2008年3月期 連結決算概要

2008年3月期 連結決算ハイライト

(百万円)	2008年3月期	2007年3月期	対前期 増減率	業績予想値 (2007/11/2)
売上高	7,148	7,156	0.1%	7,980
精機部門	1,569	1,914	18.0%	1,890
光製品部門	5,579	5,241	+ 6.4%	6,090
営業利益	426	74		140
経常利益	540	73		70
当期純利益	1,071	208		130

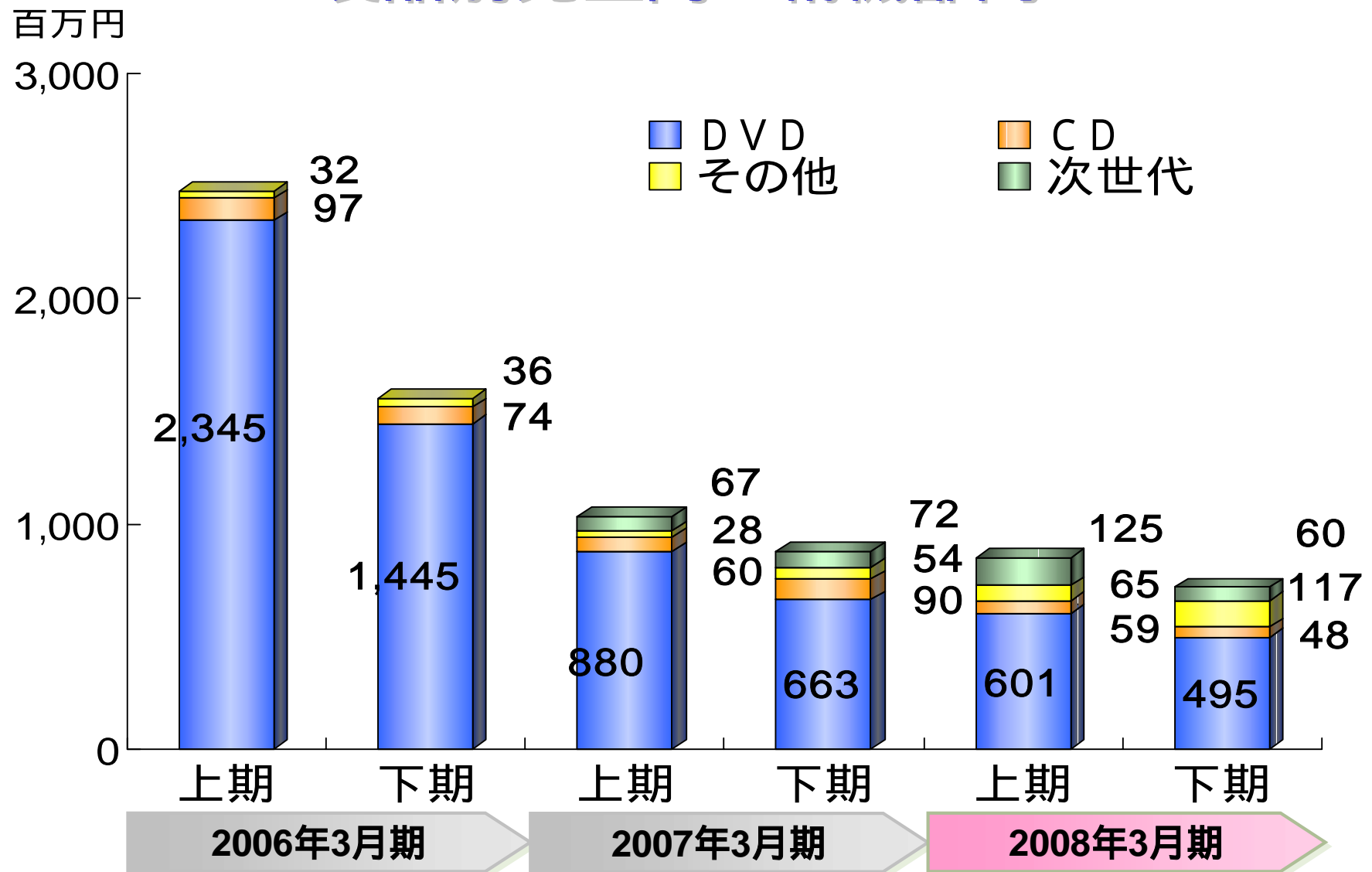
2008年3月期 連結決算ハイライト

(百万円)	2008年3月期	2007年3月期	対前期 増減率
受注高	7,421	7,288	+ 1.8%
受注残	860	587	+ 46.5%
設備投資	585	896	34.7%
減価償却費	799	788	+1.4%
研究開発費	892	567	+57.2%

セグメント業績 / 精機部門

(百万円)	2008年3月期	2007年3月期	対前期 増減率
売上高	1,569	1,914	18.0%
営業費用	1,851	1,903	2.7%
営業利益	282	10	
営業利益率	18.0%	0.5%	18.5%

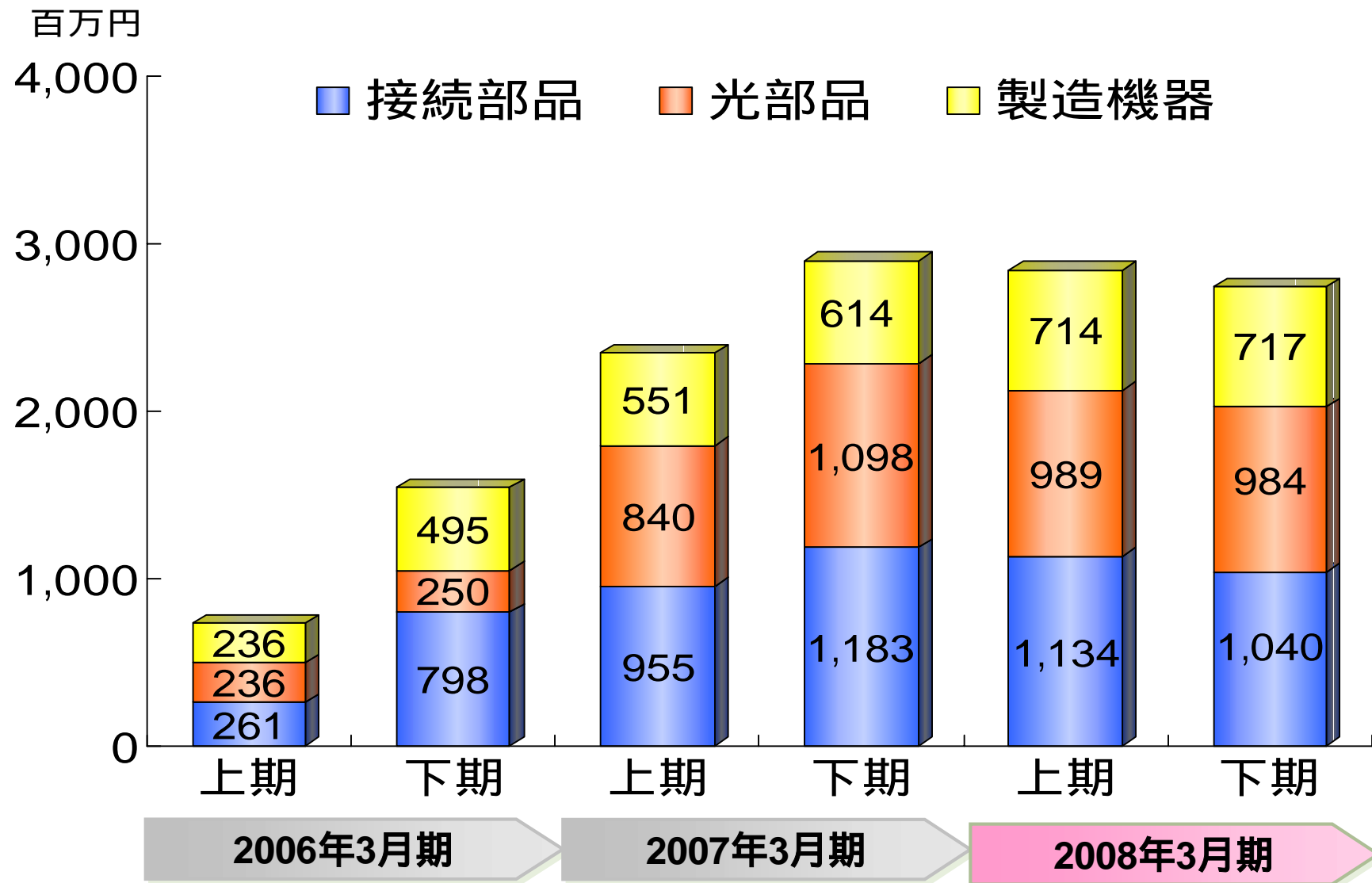
製品別売上高 / 精機部門



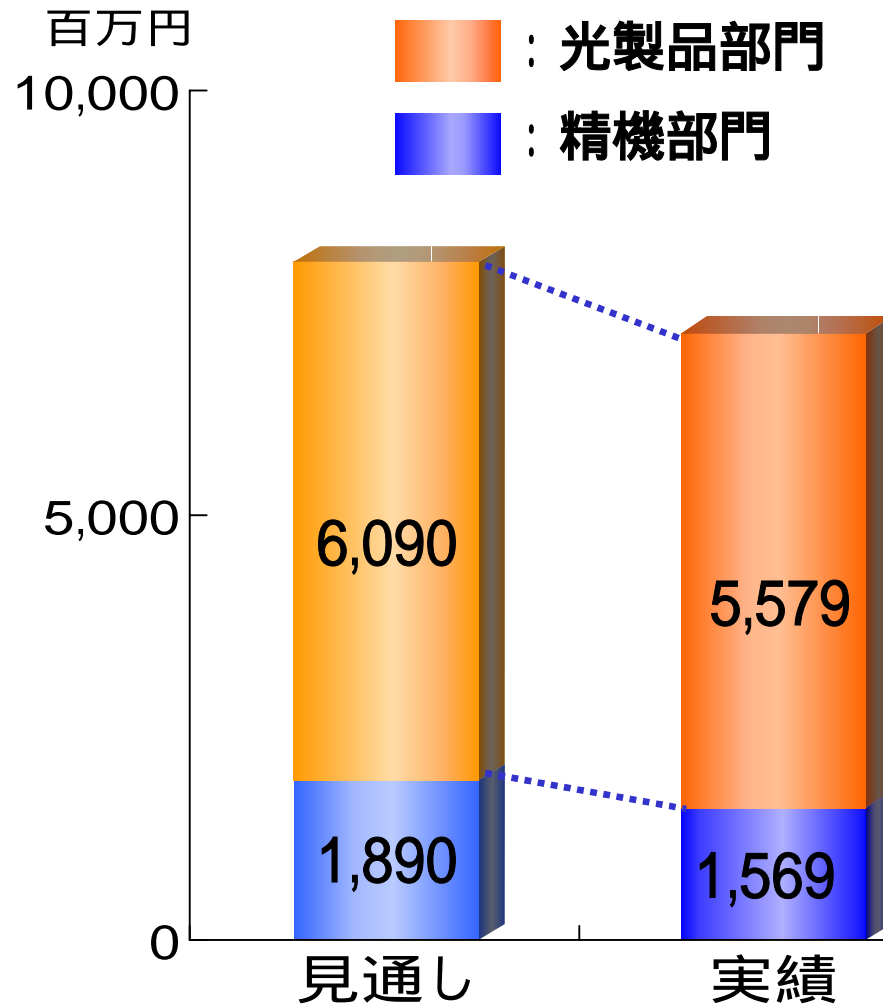
セグメント業績 / 光製品部門

(百万円)	2008年3月期	2007年3月期	対前期 増減率
売上高	5,579	5,241	+ 6.4%
営業費用	5,723	5,326	+ 7.5%
営業利益	144	84	
営業利益率	2.6%	1.6%	1.0%

製品別売上高 / 光製品部門



業績見通し（2007/11/2 発表）との乖離 / 売上高



光製品部門 (511百万円)

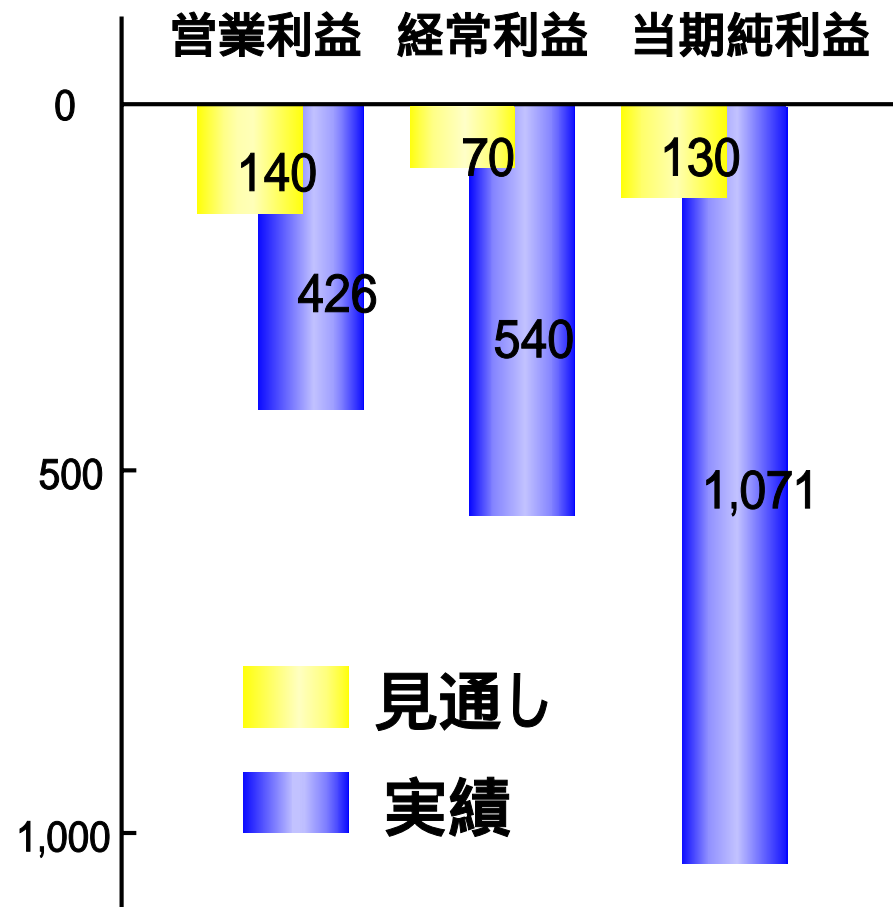
- ・ 新型コネクタの市場立ち上がり遅れ
- ・ アイソレータの鉛フリー対応の遅れ
- ・ 光部品の単価下落

精機部門 (321百万円)

- ・ DVD成形用新規金型の需要減
- ・ MSGレンズ立ち上がりの遅れ

業績見通し（2007/11/2 発表）との乖離 / 損益

百万円



【主な乖離要因】

営業利益

- ・ 売上未達に伴う利益減
- ・ MSGレンズ'立ち上がり遅れ

経常利益

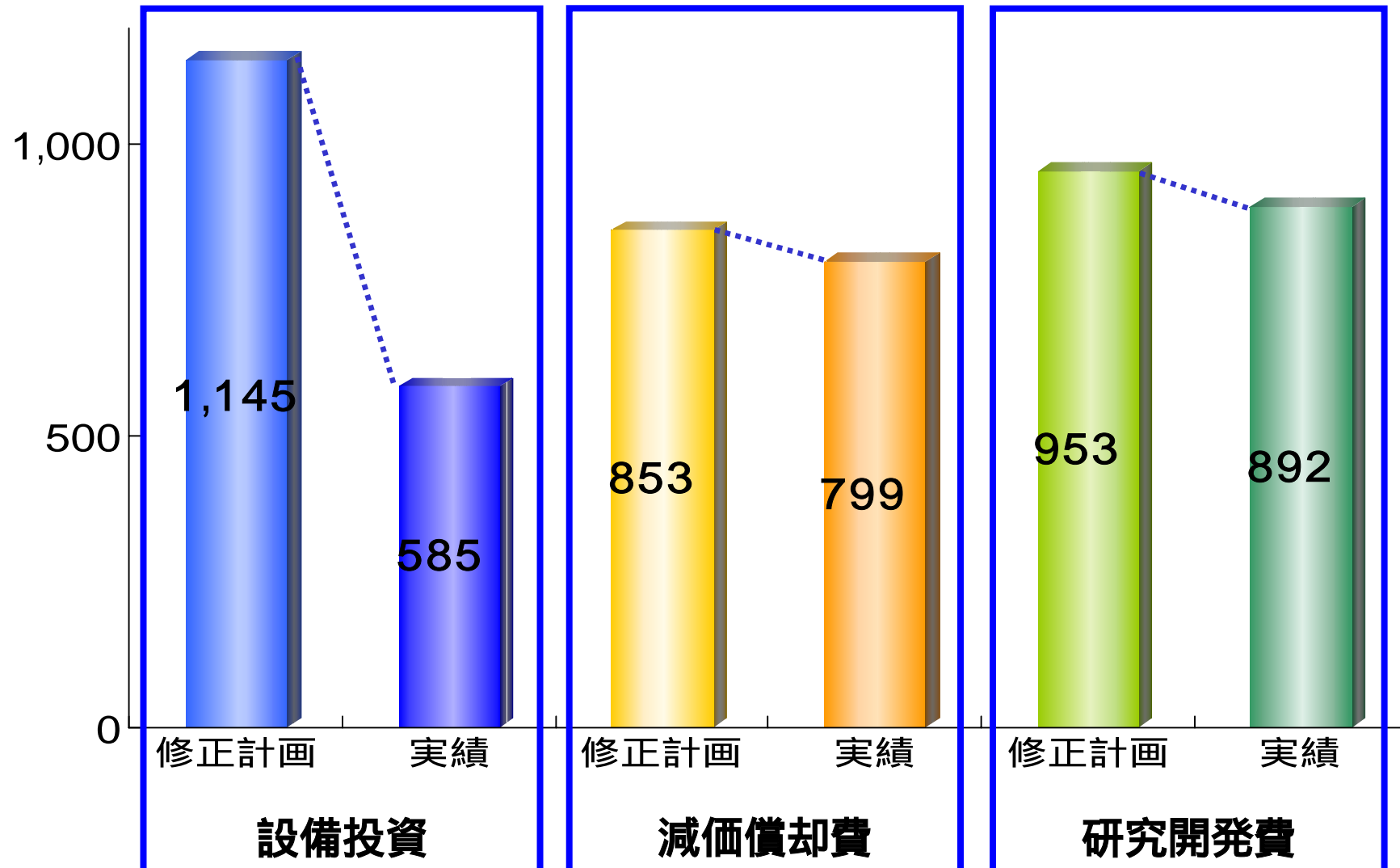
- ・ たな卸資産除却損
- ・ 為替差損

当期純利益

- ・ 固定資産の減損損失
- ・ 法人税等調整額

計画（2007/11/2 発表）との乖離

百万円



連結貸借対照表

(百万円)

科目	2008年3月期	2007年3月期	増減額
<資産の部>			
流動資産	17,517	17,442	+ 74
固定資産	7,598	8,771	1,173
資産合計	25,115	26,214	1,098
<負債及び純資産の部>			
流動負債	1,371	1,117	+ 254
固定負債	606	585	+ 21
純資産	23,136	24,510	1,374
負債純資産合計	25,115	26,214	1,098

連結キャッシュ・フロー計算書

(百万円)

項目	2008年3月期	2007年3月期
営業 C F	984	695
投資 C F	347	1,335
財務 C F	335	360
現金増加額	970	975
期首残高	1,887	2,863
期末残高	2,857	1,887

. 2009年3月期 連結業績見通し

2009年3月期 業績計画の前提条件

精機部門

- ◆ ブルーレイディスク用金型の需要急増は見込まず
- ◆ MSGレンズの市場投入

光製品部門

- ◆ 新型コネクタ等の新製品の投入
- ◆ 堅調な市場成長

2009年3月期 連結業績見通し

(百万円)	上半期	下半期	09/3月期 見通し	08/3月期 実績
売上高	3,600	4,900	8,500	7,148
営業利益	160	420	260	426
経常利益	130	450	320	540
当期純利益	140	410	270	1,071
設備投資			868	585
減価償却費			848	799
研究開発費			600	892

2009年3月期 連結業績見通し（部門別）

(百万円・%)

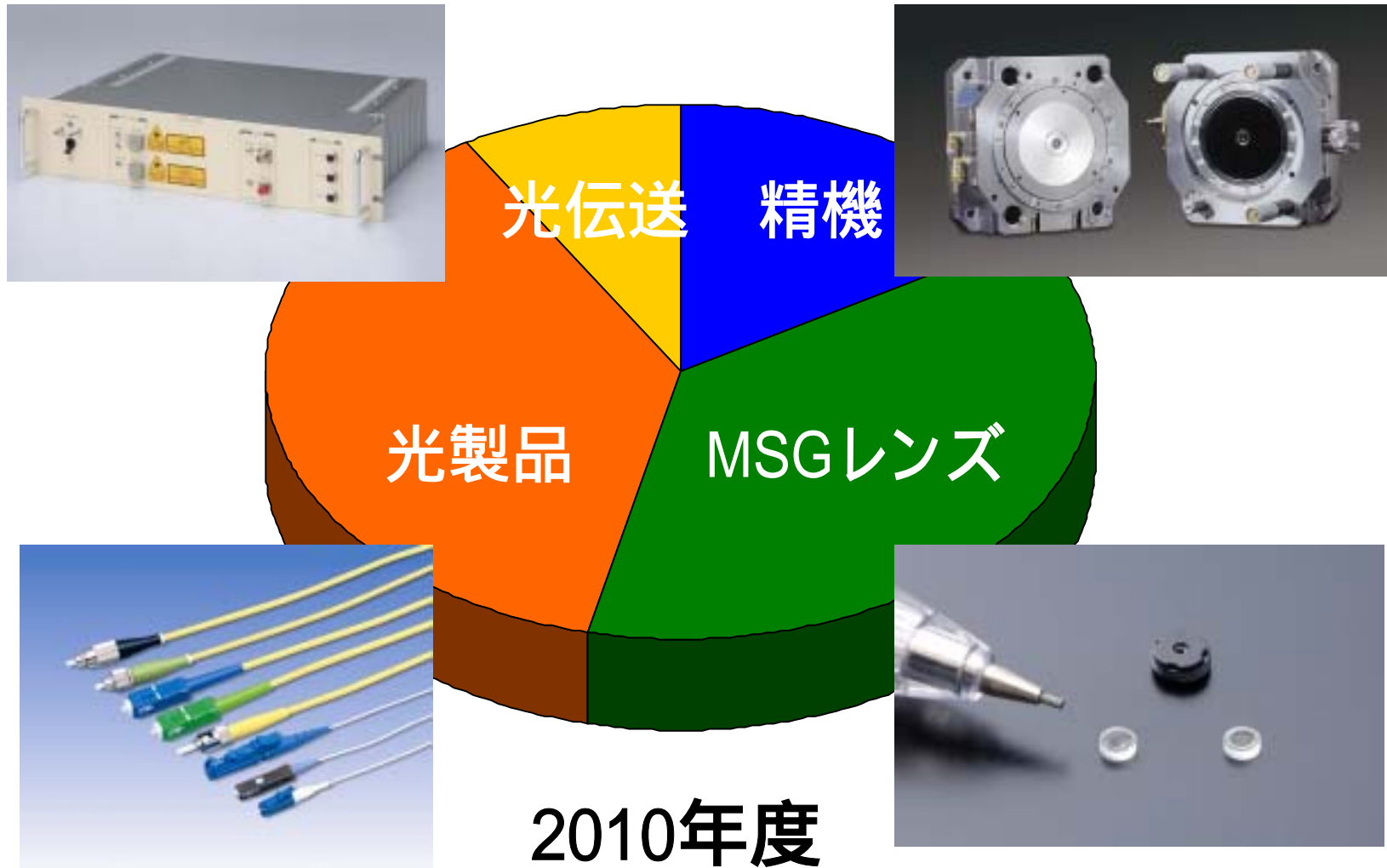
	上半期 見通し	下半期 見通し	通期	前期実績	対前期 増減率
精機部門					
売上高	900	1,700	2,600	1,569	+ 65.7
営業費用	1,070	1,510	2,580	1,851	+ 39.4
営業利益	170	190	20	282	
光製品部門					
売上高	2,700	3,200	5,900	5,579	+ 5.8
営業費用	2,690	2,970	5,660	5,723	+ 0.6
営業利益	10	230	240	144	

・中期事業展開

企業ビジョン

**「精密加工」「光学」のテクノロジーで、
新たな価値を創造する**

中期事業展開



中期事業展開 ~ 精機部門 ~

事業ビジョン

「精密金型」「精密加工」技術による
事業領域の拡大

事業戦略

- ◆ 光ディスク事業は世界トップブランドを維持
- ◆ 精密金型・精密加工の新規ビジネスを開拓
- ◆ 精密加工技術の更なる向上と技術の継承

中期事業展開 ~ 光製品部門 ~

事業ビジョン

光保有技術の活用で新たな事業展開
既存製品の高付加価値化

事業戦略

- ◆ 光接続部品の複合化による高付加価値化
- ◆ 光部品はアイソレータ事業の立て直し
- ◆ 光製造機器は世界トップブランドを維持

中期事業展開 ~ 光伝送製品 ~

事業ビジョン

無給電光伝送製品で世界No.1に

事業戦略

- ◆ コア技術の強化と生産効率の向上
- ◆ 放送通信市場と計測器市場に向けて差別化商品を提供
- ◆ 世界のデファクトスタンダードの地位を獲得

中期事業展開 ~ 高耐熱レンズ ~

事業ビジョン

高耐熱ハイブリッドレンズで世界No.1に

事業戦略

- ◆ 2008年度末までに月産400万枚の生産体制を確立
- ◆ 携帯電話用レンズ市場での地位確立
- ◆ 車載、セキュリティ、医療分野等、他市場への展開

